

# ふれあい

No.227

 ふれあいネットワーク

## オレンジカフェに 参加しませんか

社会福祉協議会では、認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、認知症当事者や介護者へ安らぎの場を提供することなどを目的に、認知症予防の活動拠点となるオレンジカフェを月に一度、みらいえで開催しています。認知症当事者や介護者はもちろん、認知症予防に関心や興味がある方、病气や介護などについて相談したい方など、どなたでも参加することができます。

オレンジカフェでは、コーヒーやお茶などを楽しみながら、簡単なレクリエーションを楽しむことができます。

ぜひ、ご家族やお近くの友人を誘って、ご参加ください。



## クリスマス製品の販売

地域活動支援センターあざれあ工房で、11月24日からの一カ月間、新十津川町役場庁舎ロビーにおいて、あざれあ工房で製作したクリスマス柄の布巾やヘアゴム、ランタンやオーナメントなどの製品の販売を行っています。

あざれあ工房では、クリスマス製品の他にも、季節や年中行事に合わせて使える製品や刺繍タオルやアクリルたわしなどの手芸品を販売しています。また、ゆめりあをはじめ、サンヒルズ・サライ、グリーンパークしんとつかわ、物産館でも販売していますので、お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



## ご当地ピンバッジデザインを募集しています

新十津川町共同募金委員会では、広く赤い羽根共同募金をPRすることや募金増強を目的にご当地ピンバッジを制作し、今年で第8弾になりました。

来年度のご当地ピンバッジのデザインは「ご当地ピンバッジデザインコンクール」を実施し、皆さんから応募いただいた作品の中から選ばれた最優秀作品を元に制作します。

テーマは、「新十津川町と赤い羽根」。デザインは、新十津川町を連想できるものであれば自由です。募集期間は12月22日(金)までとなっており、ゆめりあ・みらいえロビーに設置の応募箱に投函いただくか、イラストを撮影またはスキャンしたものをメールで送ってください。応募用紙は、ゆめりあ・みらいえロビーで配布しているほか、ホームページからダウンロードすることができます。

町民の方であればどなたでも、何点でも応募することができます。ぜひ、ご応募ください。

# 福祉作文コンクール 入選結果

今年度の福祉作文コンクールには、小学生89点、中学生100点の応募があり、審査委員による慎重な審査の結果、次の児童・生徒の皆さんが入賞・入選しました。  
たくさんのお応募、ありがとうございました。

## 【小学生の部】

※敬称略

▽金賞

「寄りそつ気持ちを忘れずに」

石山 絢 菜(6年)

▽銀賞

「障害を深く考えた時に見えたもの」

松頭 里 桜(6年)

「わたし(こぼれんじ)」

高 桑 爽(5年)

▽銅賞

「地球温暖化」

新 井 七 海(6年)

「家族はチーム」

西 村 日 里(5年)

「ぼくの考える福祉について」

水 口 優(5年)

▽佳作

伊 東 未 織(6年)

中 田 響 子(6年)

新 居 優 菜(6年)

有 馬 璃 々(6年)

## 【中学生の部】

※敬称略

▽金賞

「今、なにが必要とされているのか」

谷 口 瑠 奈(2年)

▽銀賞

「全ての人が笑える社会を目指して」

岡 夏 樹(2年)

「まわりの人のために自分ができること」

鎌 塚 菜々花(1年)



川 下 芹 那(5年)  
白 川 ののは(5年)  
長谷川 仁 那(5年)  
小 野 ひかり(5年)  
松 頭 優 花(5年)  
戸 出 遥 香(5年)  
中 川 透(5年)  
平 田 侑 奈(5年)

▽銅賞

「思いやりの力」

永 峰 伊緒里(2年)

「あいさつは笑顔にする」

花 輪 琴 華(2年)

「今の私にできること」

金 澤 優月姫(1年)

▽佳作

加 藤 柚 咲(2年)

志 賀 未 涼(2年)

伊 藤 嘉 規(2年)

稻 葉 夏 希(2年)

高 桑 輝(2年)

白 川 まなか(1年)

村 田 咲 彩(1年)

小 網 天 音(1年)

佐 々 木 逸 希(1年)

南 澤 佑 奈(1年)



南 澤 佑 奈(1年)

## 社 協 雑 記

今年も残りわずかで年を越しますね。色々な出来事があったと思いますがどんな1年だったでしょうか?私は人生の折り返し地点にいる年齢ですが、初めてチャレンジすることが多かった年でした。介護予防教室のPRのため南花月老人クラブの例会におじゃまさせていただき、初めて介護予防教室のプレゼンをしました。緊張のあまり胃がひっくり返りそうになりましたが、花月の方々が温かく迎えてくれたおかげで無事に紹介することが出来ました。人生の山を1つ越えることができた体験で本当にお世話になりました。

今後も1つ、2つと人生の山を越え、成長した姿を見せられるよう努力していきたいと思ひます。

M・S

新十津川町社協広報「ふれあい」は赤い羽根共同募金の助成を受け、発行しています。

ご厚情感謝申し上げます

●社会福祉協議会へ

◆三浦 義晴さん(みどり) 5万円  
故アサ子様生前のお礼

◆菅原 恵子さん(中央) 5万円  
前谷 和子さん(中央)  
故てる子様生前のお礼